

様式第1号（第4条、第6条関係）

通し番号など
任意の文書番号を記入

第 1 号
令和4年1月14日

福岡県知事

殿

住所 福岡県福岡市博多区東公園7番7号
事業主体名 株式会社〇〇工務店
フリガナ フクオカ タロウ
代表者氏名 福岡 太郎 印
(記名押印に代えて、署名することができる。)
電話番号 000-000-0000

事業を実施する
年度を記入

「令和3」と記入

令和3年度福岡県コロナ対応型木質リノベーション推進事業補助金(第2期)
交付申請書

令和4年度において、下記のとおり福岡県コロナ対応型木質リノベーション推進事業(第2期)を実施したいので、補助金 3,720,000 円を交付されるよう、福岡県コロナ対応型木質リノベーション推進事業補助金(第2期)交付要綱第4条(第6条)第1項の規定により関係書類を添えて申請します。

記

様式第2号の1の
(10)の金額を記入

- 1 目的 ウィズコロナ社会に対応したリノベーションにおいて、感染防止に配慮した木質化を進めることにより、民間非住宅分野における県産木材の利用を促進する。
- 2 事業計画書 (様式第2号)
- 3 収支予算書 (様式第3号)
- 4 役員名簿 (様式第4号)

(注)

※1 変更申請の場合は、次によること。

(1) 事業計画書の様式に準じて作成した変更事業計画書を添付すること。

(2) 変更事業計画書については2段書きとし、変更前については、それぞれの欄の上段にカッコ書きで記入すること。

事業計画書

1 事業を実施する施設

施設名 (店舗名等)	△△コーヒー◇◇市店		施設種別 (飲食店・販売店・貸し会議室等)	カフェ
所在地	住所	◇◇市△△町1丁目1番地		
工期 (予定)	着工	令和4年 4月 1日		
	完成	令和4年 4月 28日		
「新しい生活様式」に配慮する改装の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・身体的距離を保つために、大広間を個室に改装する。 ・身体的距離を保つために、横並び席を設置する。 ・パーティションを導入する。 			
対象範囲※1	(1) 対象とする内装工事を実施する床面積 様式Aの(1)の数字を記入 64 m ²	(2) 対象とするウッドデッキ等の木製外構施設設置工事を実施する床面積 様式Aの(2)の数字を記入 30 m ²	(3) 対象範囲((1)+(2)) 様式Aの(3)の数字を記入 94 m ²	
福岡県産木材表面積※1 <small>(仕上げ材と木製外構施設に使用する県産木材の表面積)</small>	(4) 福岡県産木材表面積 様式Aの(4)の数字を記入 150.64 m ²		(5) 福岡県産木材表面積率((3)/(4))※2 様式Aの(5)の数字を記入 160 %	
補助対象経費	(6) 対象範囲における内装工事費、木製外構施設設置工事費及び木製家具導入費の合計 全体の事業費を記入(概算・予定で可) 6,700,000 円		(7) (6)のうち木製家具導入費家具導入の見積額を記入 1,800,000 円	
補助金交付申請額の計算	(8) 対象範囲1m ² 当たり10、20、30、40又は50千円を乗じた金額と木製家具導入経費の1/2の金額の合計※3 上記(3)の面積を記入 $94 \text{ m}^2 \times 30,000 \text{ 円} + 1,800,000 \text{ 円} \times 1/2 = 3,720,000 \text{ 円}$	(5)の割合に応じた金額を記入(※3参照)		
	(9) 対象範囲1m ² 当たり50千円を乗じた金額 上記(3)の数字を記入 $94 \text{ m}^2 \times 50,000 \text{ 円} = 4,700,000 \text{ 円}$			
補助金交付申請額 (県補助金)	(10) (6)、(8)及び(9)のうち最も低い額 3,720,000 円 (1,000円未満の端数切捨)			
他の補助事業活用の有無※4	有(補助事業名:) ・ 無			

【添付書類※5】

- ①建設業の許可証の写し
- ②別添 1
- ③様式A（計算書(計画)）
- ④様式B（木材利用明細書(計画)）
- ⑤位置図
- ⑥図面（平面図、立面図、天井伏図、木製家具設計図等）
 - 図面に次の算出根拠を明示すること。
 - ・対象範囲
 - ・様式 B-1 に記載の「内装工事で木質化した表面積」及び「福岡県産木材表面積」
 - ・様式 B-2 に記載の「木製外構施設の表面積」
- ⑦木製家具導入経費が分かる書類（見積書等）
- ⑧着工前全景写真

(注)

- ※1 様式Aから転記すること。
- ※2 30%以上であることが実施要件。
- ※3 対象範囲 1㎡あたりに乗じる金額は下表のとおり。

対象範囲に対する県産木材の表面積の割合	対象範囲に乗じる金額
30%以上 100%未満	10 千円
100%以上 150%未満	20 千円
150%以上 200%未満	30 千円
200%以上 250%未満	40 千円
250%以上	50 千円

- ※4 他の補助事業も活用する場合、その補助事業名を記載すること。
- ※5 上記の書類を全て添付した上で提出すること。添付書類は①から⑧まで順番に綴ること。

2 福岡県コロナ対応型木質リノベーション推進事業補助金(第2期)の経費の配分 (計画)

事業内容	事業区分	補助対象事業費 (A)+(B)+(C)+(D) ※1	経費の区分				事業実施期間		備考
			県補助金 (A)※2	他補助金 (B)※3	自己負担金 (C)	その他 () (D)	着手 (予定) 年月日	完了 (予定) 年月日	
県産木材を活用 した改装経費の 助成	1 内装の木質化 2 木製外構施設 の設置 3 木製家具の導入	6,700 千円	3,720 千円	千円	2,980 千円	千円	R4. 4. 1	R4. 4. 28	
合計		6,700 千円	3,720 千円	千円	2,980 千円	千円			

(注)

- ※1 補助対象事業費に消費税は含まない。
- ※2 県補助金について、1,000 円未満の端数があるときはこれを切り捨てること。前項「1 事業を実施する施設」の「補助金交付申請額」と同じ額を記入すること。
- ※3 他補助金がある場合は、その事業名を備考欄に記入すること。

収 支 予 算 書

1 収入の部

事業内容	事業区分	予算額	経費の区分				備考
			県補助金	他補助金	自己負担金	その他 ()	
県産木材を活用した改装経費の助成	1 内装の木質化 2 木製外構施設の設置 3 木製家具の導入	6,700 千円	3,720 千円	千円	2,980 千円	千円	
計		6,700 千円	3,720 千円	千円	2,980 千円	千円	

(注) ※1 他補助金がある場合は、その内容を備考欄に記載すること。

2 支出の部

事業内容	事業区分	予算額	備考
県産木材を活用した改装経費の助成	1 内装の木質化 2 木製外構施設の設置 3 木製家具の導入	6,700 千円	1 内装の木質化 ・内装工事一式 4,000 千円 2 木製外構施設 ・木製外構施設設置工事一式 900 千円 3 木製家具の導入 ・テーブル 100 千円×4 台 =400 千円 ・椅子 70 千円×20 脚 =1,400 千円
計		6,700 千円	

(注) ※1 事業区分毎の事業費積算の内容が分かるよう備考欄に記載すること。

役員名簿

(団体名： **株式会社〇〇工務店**) 該当する性別・年号を○で囲んで下さい。

役職名	(フリガナ) 氏名	性別	住所	生年月日
社長	(フクオカ タロウ) 福岡 太郎	○男・女	福岡県福岡市博多区東 公園7番7号	明・大・昭・ 平 ・令 1年 1月 1日
		男・女		明・大・昭・平・令 年 月 日
		男・女		明・大・昭・平・令 年 月 日
		男・女		明・大・昭・平・令 年 月 日
		男・女		明・大・昭・平・令 年 月 日
		男・女		明・大・昭・平・令 年 月 日
		男・女		明・大・昭・平・令 年 月 日
		男・女		明・大・昭・平・令 年 月 日
		男・女		明・大・昭・平・令 年 月 日
		男・女		明・大・昭・平・令 年 月 日
		男・女		明・大・昭・平・令 年 月 日
		男・女		明・大・昭・平・令 年 月 日
		男・女		明・大・昭・平・令 年 月 日

(注) ※1 役員全員を記載すること

同意書

私、株式会社△△コーヒー（発注者）は、下記の施工者が、私の発注した工事について、福岡県コロナ対応型木質リノベーション推進事業補助金（第2期）の申請を行うことに同意します。

令和 4年 1月14日

発注者氏名 株式会社△△コーヒー
代表取締役 博多 一郎 印
(記名押印に代えて、署名することができる。)

誓約書

私、株式会社〇〇工務店（施工者）は、福岡県コロナ対応型木質リノベーション推進事業補助金（第2期）に係る事項について、責任をもって上記の発注者に対応することを誓約します。

令和 4年 1月14日

施工者名 株式会社〇〇工務店
代表者氏名 福岡 太郎 印
(記名押印に代えて、署名することができる。)

様式A

計算書(計画)

施設名 : △△コーヒー◇◇市店
建設地 : ◇◇市△△町1丁目1番地

No	事項	様式B該当セル	計算結果※1	単位	備考
(1)	対象とする内装工事を実施する床面積	①	64.00	m ²	—
(2)	対象とするウッドデッキ等の木製外構施設工事を実施する床面積	③	30.00	m ²	—
(3)	対象範囲((1)+(2))	—	94.00	m ²	—
(4)	福岡県産木材表面積	②+④	150.64	m ²	—
(5)	福岡県産木材表面積率((4)/(3))	—	160%	—	30%以上であること。

(注)

※1 面積は小数点以下2位止めで記入する。(小数点以下3位以下は切り捨て)

福岡県産木材表面積率は
小数点以下切り捨て

木材利用明細書(計画)

施設名 : △△コーヒー◇◇市店

建設地 : ◇◇市△△町1丁目1番地

内装工事を行う床面積
(小数点3位以下切り捨て)

①対象とする内装工事を実施する床面積※1 64.00 m2

区分	通し番号	木質化した箇所	表面樹種	木質化した 表面積※2 (m2)	うち福岡県産木材	
					表面積※2 (m2)	算出根拠※3 (図面No等)
内装の 木質化	1	床(無垢フローリング)	スギ	16.00	16.00	平面図No.1
	2	壁(腰壁)	スギ	16.32	16.32	立面図1
	3	天井(不燃羽目板)	スギ	64.00	64.00	天井伏図1
	4	木格子	ヒノキ	1.15	1.15	什器展開図1
	5	キッチン	センダン	2.04	2.04	什器展開図2
	6	アイランドキッチン	センダン	2.04	2.04	什器展開図3
	7	作り付け棚1	スギ	0.70	0.70	什器展開図4
	8	作り付け棚2	スギ	1.59	1.59	什器展開図5
	9	カウンターテーブル	オーク	1.86	0.00	什器展開図6
				<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 表面に使用した木材の面積 (小数点3位以下切り捨て) </div>		
				<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 左のうち県産木材の面積 (小数点3位以下切り捨て) </div>		
合 計				105.70	② 103.84	

※4

(注)

- ※1 平面図に算出根拠を明示すること。
- ※2 見附面積もしくは使用材料の実面積で算出すること。値は原則小数点以下2位止め(小数点3位以下は切り捨て)で記入すること。ただし0.00になる場合は、0以外の整数が現れる桁まで小数点以下を記入して良い。
- ※3 カタログや設計図に木質化した表面積及び福岡県産木材表面積の算出根拠を記載し、これを添付することもできる。
- ※4 行数が不足する場合は、必要に応じて追加する。

木材利用明細書(計画)

施設名 : △△コーヒー◇◇市店

建設地 : ◇◇市△△町1丁目1番地

外構施設工事を行う床面積
(小数点3位以下切り捨て)

③対象とするウッドデッキ等の木製外構施設工事を実施する床面積※1 30.00 m²

区分	通し番号	木製外構施設	表面樹種	表面が全て福岡県産木材か(○を記入)	表面積※2	算出根拠※3(図面No等)	
					(m2)		
木製外構施設 の設置	10	ウッドデッキ	スギ	○	30.00	ウッドデッキ展開図1	
	11	木製フェンス	スギ	○	16.80	フェンス展開図1	
	合計					④ 46.80	

表面全て県産木材であることが実施要件

表面に使用した木材の面積(小数点3位以下切り捨て)

※4

(注)
 ※1 平面図に算出根拠を明示すること。
 ※2 見附面積もしくは使用材料の実面積で算出すること。値は原則小数点以下2位止め(小数点3位以下は切り捨て)で記入すること。ただし0.00になる場合は、0以外の整数が現れる桁まで小数点以下を記入して良い。
 ※3 カタログや設計図に表面積の算出根拠を記載し、これを添付することもできる。
 ※4 行数が不足する場合は、必要に応じて追加する。

テラス

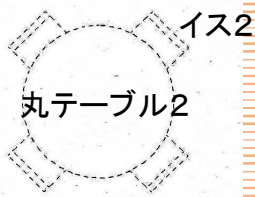
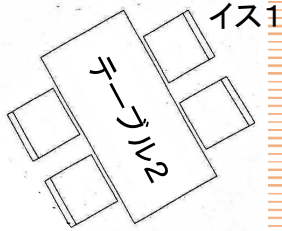
店内

木製フェンス
5,000

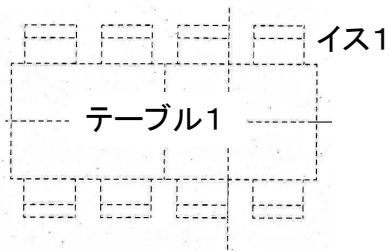
外装

カウンターテーブル

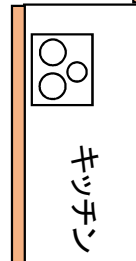
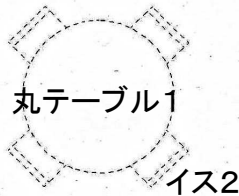
作り付け棚2



作り付け棚1



木格子



腰壁

8,000

8,000

6,000

床(無垢フローリング)

2,200

2,200

1,600

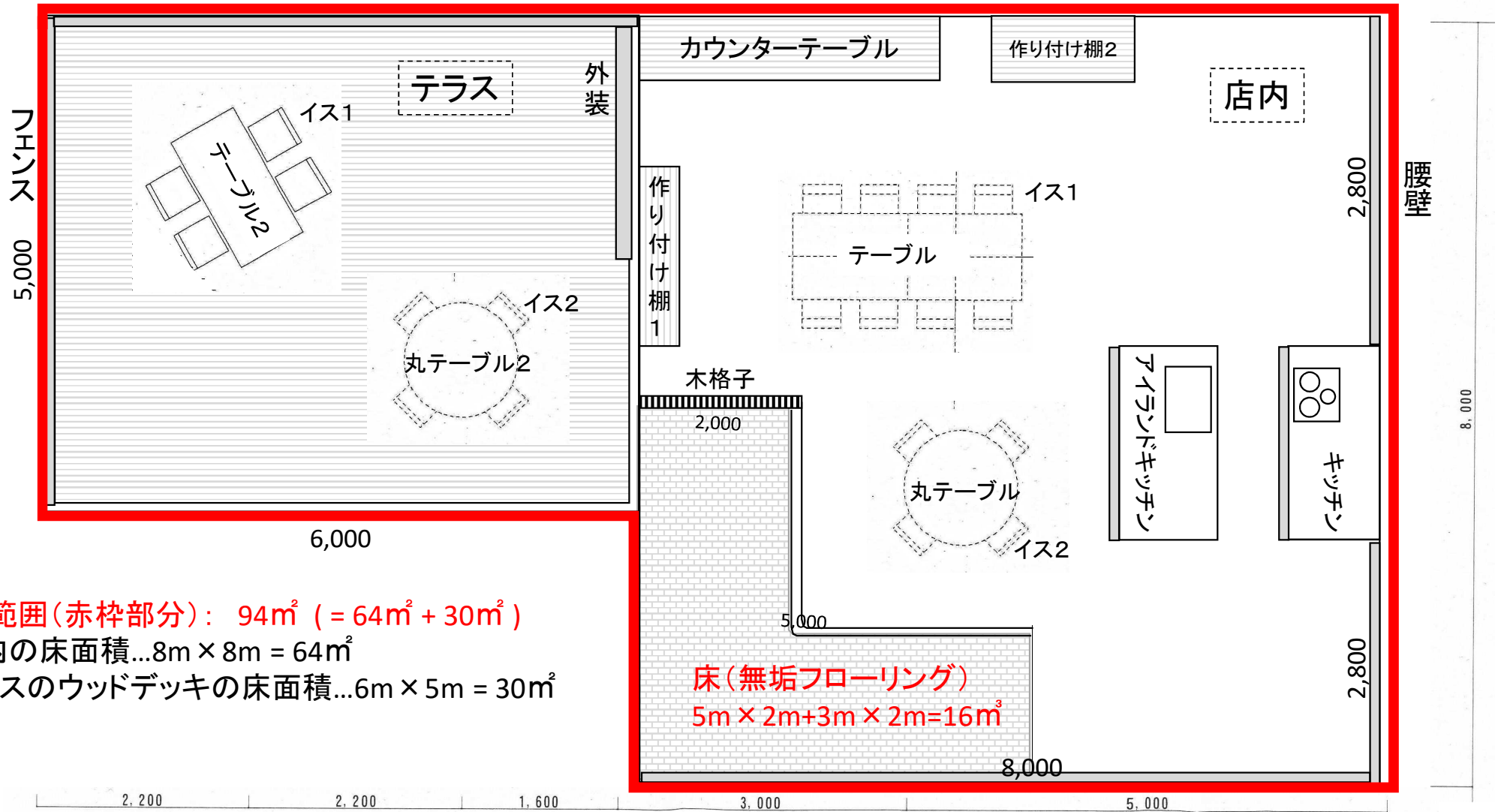
3,000

8,000

5,000

平面図No.1

対象範囲・床(無垢フローリング)



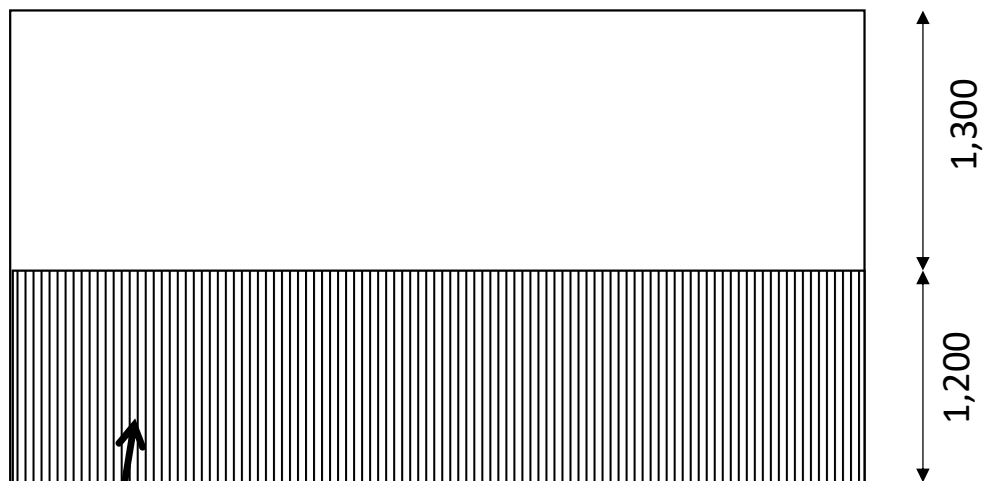
対象範囲(赤枠部分): $94\text{m}^2 (= 64\text{m}^2 + 30\text{m}^2)$
店内の床面積... $8\text{m} \times 8\text{m} = 64\text{m}^2$
テラスのウッドデッキの床面積... $6\text{m} \times 5\text{m} = 30\text{m}^2$

床(無垢フローリング)
 $5\text{m} \times 2\text{m} + 3\text{m} \times 2\text{m} = 16\text{m}^2$

立面図1

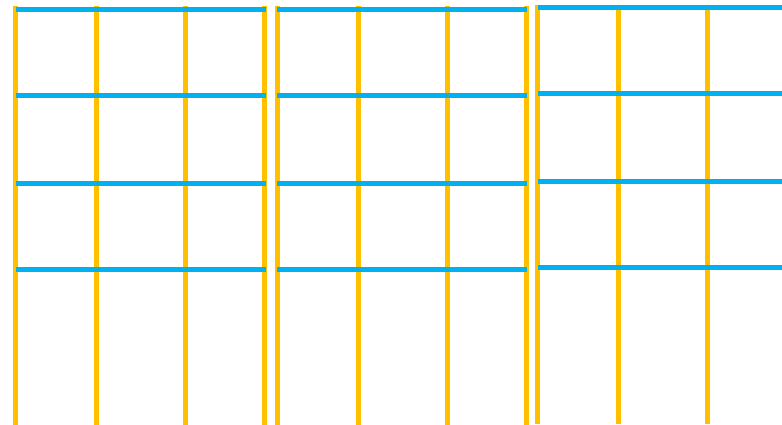
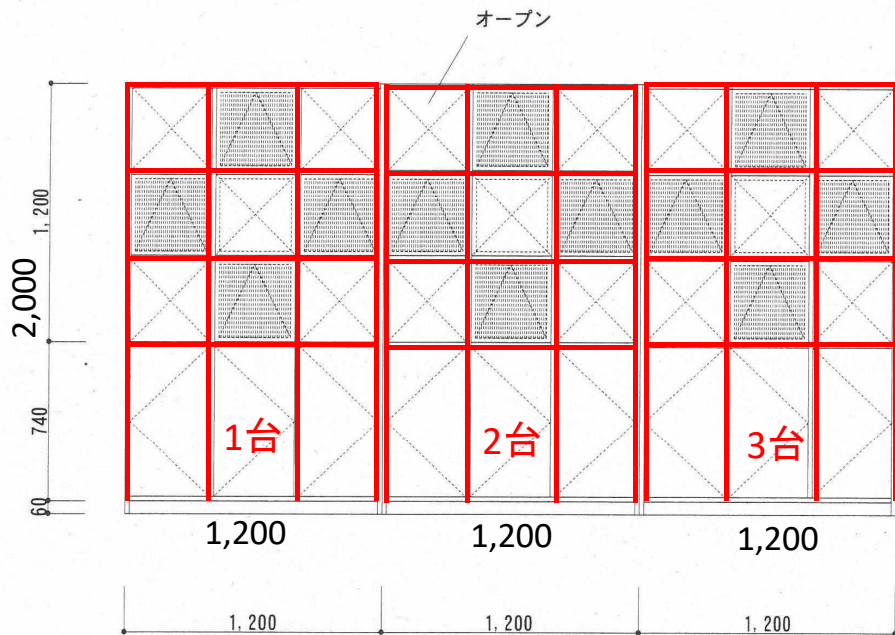
壁(腰壁)

13,600(=8,000+2,800+2,800)



腰壁の表面積 = 福岡県産木材表面積 = 16.32m^2
 $1,200\text{mm} \times 13,600\text{mm} = 16.32\text{m}^2$

什器展開図1 木格子



木格子の木質化した表面積(赤線部) = 福岡県産木材表面積 = 1.15m²

木格子: 1,200mm × 2,000mm × 3台

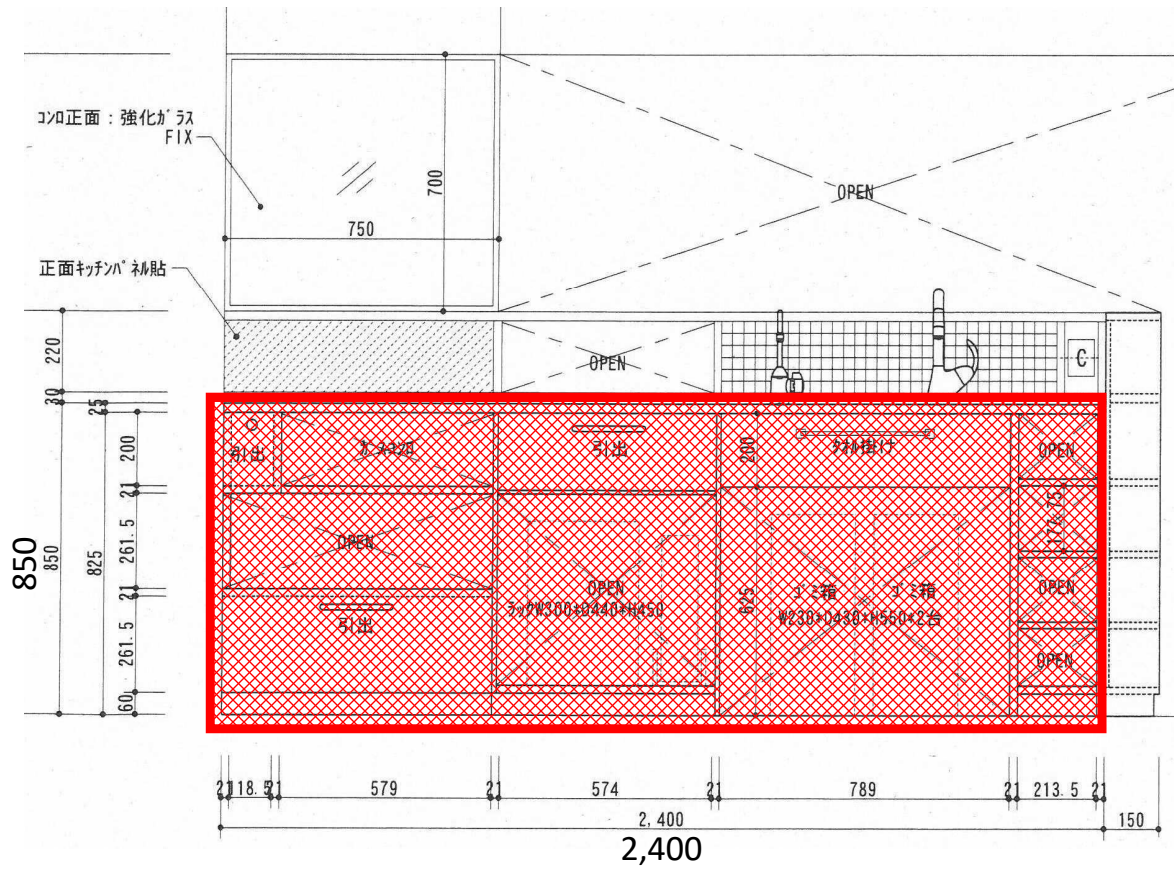
見附面積 黄線部 2,000mm × 30mm × 4本 = 0.24 m²

青線部 1,200mm × 30mm × 4本 = 0.144m²

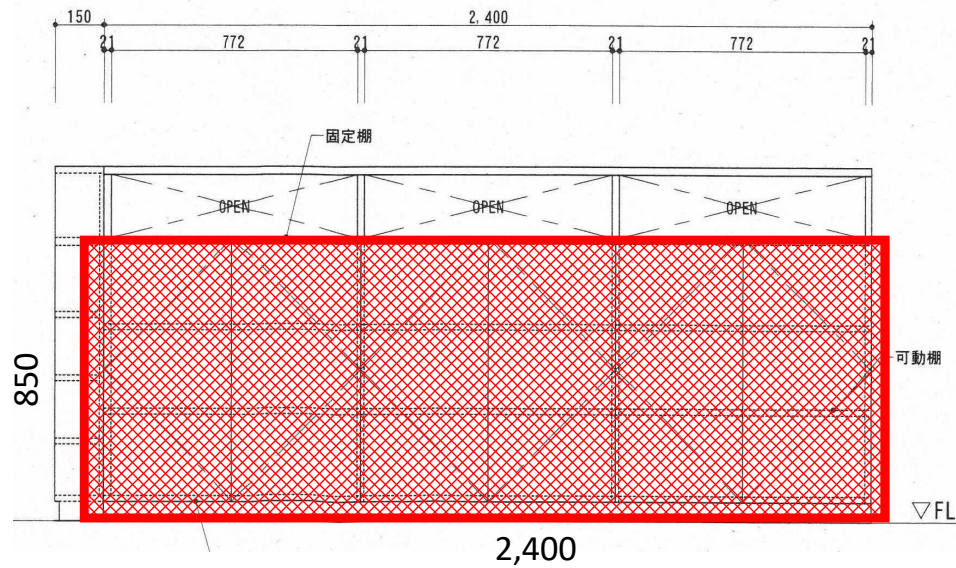
(0.24m² + 0.144m²) × 3台 = 1.15m²

什器展開図2 キッチン

木質化した表面積(赤塗り部) = 福岡県産表面積 = 2.04 m²
(キッチンの木質棚の見附面積2,400mm × 850mm)

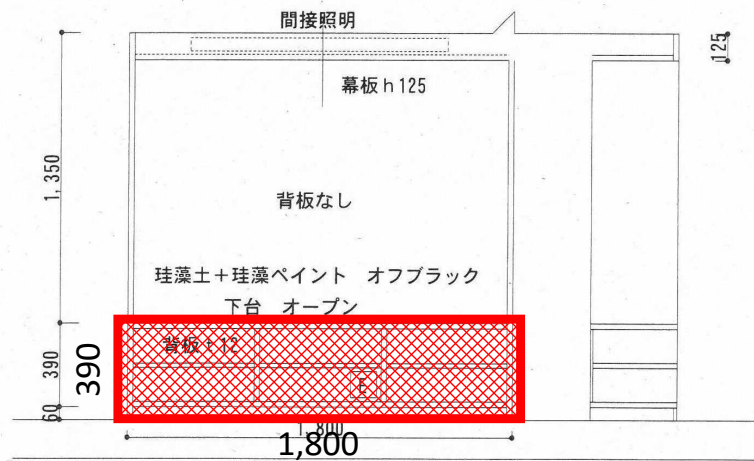


什器展開図3 アイランドキッチン



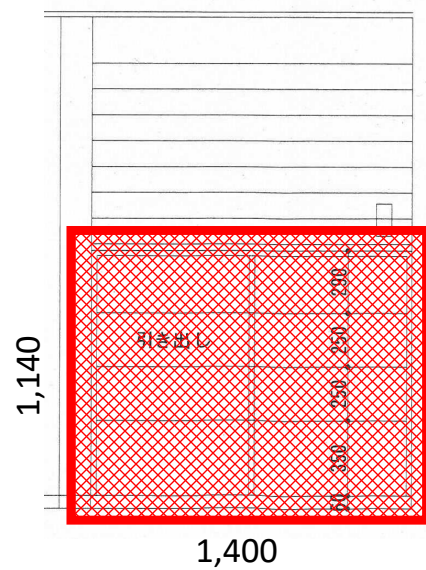
木質化した表面積＝福岡県産木材表面積(赤塗り部)： 2.04 m²
(キッチンの木質棚の見附面積2,400mm × 850mm = 2.04m²)

什器展開図4 作り付け棚1



木質化した表面積＝福岡県産木材表面積(赤塗り部)： 0.70 m²
見附面積1,800mm × 390mm = 0.70m²

什器展開図5 作り付け棚2



木質化した表面積＝福岡県産木材表面積(赤塗り部): 1.59 m²
見附面積1,400mm × 1,140mm = 1.59m²